

令和5年度(2023年度) 当初予算編成概要



「第7次総合計画 後期基本計画」のスタート！

だれもが主役で活躍できる、しあわせが実感できる「元氣なまちづくり」



井原市

★ 市制施行70周年 ★

議会修正可決後

《 目 次 》

1.	当初予算の概要	3
2.	会計別予算一覧表	9
3.	主な増減(一般会計)	10
4.	主な増減(特別・企業会計)	11
5.	一般会計 歳入・歳出(円グラフ)	12
6.	一般会計 性質別分析	13
7.	一般会計 市民一人当たり予算額	14
8.	一般会計 予算額及び市債残高の推移	15
9.	一般会計 歳入歳出の状況(目的別)	16
10.	当初予算主要事業一覧表(第7次総合計画の基本目標別)	20
11.	市制施行70周年記念事業の概要	28
12.	「平櫛田中美術館」事業の概要	29
13.	ひとづくり事業関係経費一覧	30
14.	井原市独自の子育て支援施策に係る市費負担額一覧表	31
15.	新型コロナウイルス感染症対策関係経費	32
16.	公共施設照明LED化事業の概要	33
(参考)	基金の状況	34
	地方消費税交付金の使途について	35
	当初予算編成における見直し事項	36

令和5年度(2023年度) 当初予算の概要

[基本方針]

令和5年度(2023年度)は、厳しい財政環境や社会情勢の中にあっても、「井原市第7次総合計画 後期基本計画」のスタートの年となることから、将来を見据えて、「新たな視点・発想」や「多様な主体との協働」により、だれもが主役で活躍できる、しあわせが実感できる「元気なまちづくり」の推進と、「持続可能な財政運営」の確立を図ることを基本に予算編成を行った。

[特徴]

「井原市第7次総合計画 後期基本計画」のスタートにあたり、【ひと】・【経済】・【安心】・【夢・誇り】といった重点取組に沿い、「だれもが主役で活躍できる 元気な井原」の実現に向けた各種施策等を着実かつ積極的に展開することとしている。

まず、「ひとづくり」においては、本市の未来を担う「井原“志”民」の育成に向けて、大学や企業等とも積極的な連携を図り、「ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業」を中心とした関連施策を多角的に展開するとともに、この度リニューアルオープンする「平櫛田中美術館」の活用と全国へのPRに努めるなど、郷土愛の醸成や教育・文化の充実を図ることとしている。

次に、「経済・地場産業活性化」では、「高月工業団地」において新たな企業用地の造成に着手するほか、ものづくりのまち井原の承継や新たな雇用・賑わいの創出に向けて「元氣いばら商工業成長支援事業」等を積極的に展開するとともに、本市の強みを活かした「農産物の産地化支援」や、「ふるさと納税制度」を活用した地場産業振興・地域活性化等を図ることとしている。

さらには、「安心して生活できる環境づくり」として、新たな「障害者就労支援事業」等に取り組むほか、引き続き、本市独自の「出産・子育て支援策」を展開し、福祉・子育て支援の充実を図るとともに、脱炭素・省エネの取組として、新たに「暮らし向上スマートエネルギー導入補助金」「省エネリフォーム補助金」の創設や、「公共施設の照明LED化」を行うこととしている。

また、「夢や誇りがもてる魅力創出」に向けては、「星空保護区」を活かした官民一体の取組を強力に推進し観光振興を図るため、新たに「地域活性化起業人」を配置するとともに、「芳井地区の賑わい創出拠点の整備」に着手するなど、市民や多様な主体と連携し、ふるさといばらの魅力づくりに努めることとしている。

[議決（一部修正可決）結果]

議会において、「県立井原高校南校地跡地の活用」に係る経費4,048千円を減額する一部修正可決がなされた結果、一般会計予算額は、209億9,295万2千円、前年度当初比20億5,204万8千円、8.9%減となっている。

[歳入]

自主財源の大宗を占める市税については、地価の下落や経済・国際情勢等を踏まえた新規設備投資の見合わせ等の影響により、固定資産税が減少となるものの、個人所得の動向が新型コロナウイルス感染拡大の影響から回復傾向にあり、個人市民税の増収が見込まれることから、市税全体で前年度当初比約2千万円増の45億4,665万1千円を計上している。また、ふるさと納税寄附額の増加に伴い、ふるさと応援基金繰入金について、同じく約1億5千万円増の2億6,101万1千円を計上している。

一方、依存財源のうち地方交付税は、国の地方財政計画等に基づき前年度当初比で1億2千万円減の75億8千万円を見込んでいる。また、市債については、地方交付税の不足を補う臨時財政対策債について国の試算に基づき減少を見込むほか、大規模事業の完了等により、市債全体で、前年度当初比10億3,190万円的大幅減となっている。

なお、収支の均衡を図るため、財政調整基金から9億8,155万2千円の繰り入れを行うこととしており、その結果、自主財源は、72億1,455万2千円（構成比34.4%）、依存財源は、137億7,840万円（構成比65.6%）となっている。

[歳出]

議会関係では、市民に分かりやすい議会を目指し、新たに「CATVを活用した情報発信」を行うこととしている。

総務関係では、「市制施行70周年」の節目を迎えるにあたり、記念式典の開催や動画の制作・放映等を行うこととしている。また、本市の重要課題である人口減少への対応として、移住・定住の促進や関係人口の増加を図るため、「いばらLIFEスタート応援メニュー」の中に、新たに「就職者等移住支援補助金」を創設し、計8事業として展開するほか、市内関係団体との連携により「出会いと交流の場づくり事業」に取り組むとともに、「ふるさと納税制度」を活用した地域振興や財源確保を図ることとしている。さらには、地域社会のデジタル化や行政事務の効率化に向けて、「地域情報通信基盤設備」の整備や活用等を推進するとともに、「電子自治体の推進」に向けた取組を加速させるほか、「マイナンバーカードの取得促進」に努めることとしている。このほか、交通空白地域の解消等を図るため、井原・芳井・美星の3地域において、引き続き、「予約型乗合タクシー」を運行するほか、高齢者が運転する自動車による交通事故防止のため、新たに「自動車急発進抑制装置整備費補助金」を創設することとしている。

協働のまちづくりでは、後期基本計画のスタートにあわせて、これまでの取組を見直し・強化し、新たな「協働のまちづくり事業」として展開することとしており、各地区のまちづくり計画の策定支援等を行う「まちづくり支援員」を配置することとしている。安全・安心なまちづくりに向けては、災害時の拠点施設として「市役所本庁舎の非常用発電装置更新事業」に着手するとともに、引き続き、地域との協働・連携による防災力の向上や防犯体制の強化を図ることとしている。

福祉関係では、障害者や高齢者等の誰もが住み慣れた地域で活力ある生活を送れるよう、「井原市障害者相談支援センター」を活用した相談支援事業に加えて、新たに「障害者就労支援員」を配置して障害者の雇用を促進するとともに、引き続き、地域生活サポート体制の推進や生活困窮者の自立・就労に向けた相談支援等を行うこととしている。児童福祉においては、「第3期子ども・子育て支援事業計画」の策定に着手するほか、引き続き、国の無償化制度の対象とならない園児の保育料・給食副食費等について「市独自の無償化」を行い、子育て家庭の経済的負担を軽減するとともに、「子ども家庭総合支援拠点」や「放課後児童クラブ」の運営、「公立保育園ICT環境整備事業」の導入等により、子育てしやすい環境づくりを推進することとしている。

衛生関係では、本市独自の取組として、引き続き、満18歳まで「子ども医療費給付の無償化」を実施するほか、井原市民病院を拠点に「周産期・小児救急医療学講座」を実施するとともに、新たに「出産・子育て応援給付金交付事業」「低所得世帯の妊娠に係る初回産科受診料支援事業」を展開するなど、妊娠・出産・医療等に対する一体的な支援の充実・確保に努めることとしている。環境衛生では、脱炭素・省エネへの取組をより強力で推進するため、新たに「暮らし向上スマートエネルギー導入補助金」を創設するほか、SDGsにも配慮した本市の先進的な取組である「星空保護区・光害防止条例」について、環境保護に重点を置いたPRパンフレットを関係企業や天文関係者とも連携して作成し、広く周知・啓発を行うことで、市民のクリーンエネルギー利用の推進や環境意識の高揚を図ることとしている。

また、新型コロナウイルス感染症への対応としては、国の方針に従い、当面の間、「ワクチン接種事業」を継続実施するとともに、「児童福祉施設や幼稚園等における感染防止」などの対策を講じることにより、市民の感染予防を図ることとしている。

農林業関係では、本市の強み・特性を活かした農業振興を図り、「ぶどう・明治ごんぼう・シャクヤク」等の産地化を進めるため、後期基本計画期間中に重点的に取り組む補助事業を再編・整理し、新たに「いばら農産物産地化支援メニュー」として展開するとともに、国や県の補助制度を活用した「就農支援」や「有害鳥獣対策」等を推進することにより、農業の担い手確保や農業の経営安定化を図ることとしている。また、地域住民との協働により「ため池ハザードマップ・看板」を作成し、農業施設・地域の防災・減災に資するほか、森林環境譲与税基金を活用し、新たに「森林施設整備事業」や「里山整備事業」に取り組むこととしている。

商工関係では、まちの賑わいや新たな雇用の創出と地場企業の稼ぐ力の向上等に資するため、「元氣いばら 商工業成長支援事業」を引き続き多角的に展開するとともに、創真創業支援基金を活用した「ものづくりのまち井原創業支援奨励金」の審査会の開催や「井原デニムによる地域活性化事業」等を実施することとしている。観光交流関係では、「星空保護区」を活用した官民一体の取組をより強力に推進するため、新たに「地域活性化起業人」として、民間企業からの専門人材の派遣を受け入れ、着地型観光商品の企画・宣伝やマーケティング調査等を行ってもらうことで、さらなる観光振興に資することとしているほか、アフターコロナを見据えた新たなスタイルへの転換を図るため、民間団体等が主体で実施する観光イベントに対して財政支援を行うこととしている。その他、全国でホテルチェーンを展開する事業者の本市への進出の動きを受けて、「宿泊施設(ホテル・旅館)整備促進事業補助金」の制度創設以来、初めての認定を行うこととしている。

また、物価及び光熱水費高騰等に対する経済対策として、新たに「省エネリフォーム補助金」を創設することとしている。

土木関係では、地域住民等からの要望も踏まえて、芳井町内の幹線道路沿いに新たな「賑わい創出拠点の整備」を行うための調査、検討、計画策定等に着手するほか、都市基盤の充実・強化、防災・減災対策の推進に向けて、引き続き、国の交付金事業を活用した市道整備、道路ストック点検・橋梁長寿命化修繕計画等に基づく道路・橋梁の補修・修繕、河川や下水路の浚渫・整備、芳井地区における「排水ポンプ場」の整備等を進めることとしている。都市計画関係では、令和6年度からの10年間を計画期間とする新たな「公営住宅等長寿命化計画」を策定するほか、老朽危険空家等の除却費用や民間建築物のアスベスト分析調査費用に対する助成等により、市民の快適で安全な住環境の確保に資することとしている。

消防関係では、令和5年1月からの消防団条例の改正を受けての年額報酬や出動報酬等を計上しているほか、消防団員の活動中の安全確保を図るため、「消防団員安全装備品整備事業」として、先芯踏み抜き防止長靴を全団員に支給することとしている。また、現状、使用されていない警鐘台について、消防団や地元関係者等の同意の得られたものから計画的に撤去を行うこととしている。さらには、岡山県が示す南海トラフ地震想定目標備蓄量を継続的に確保するため、非常用食糧や災害応急物資等の「災害備蓄品」を計画的に整備するとともに、高屋町内の「水防倉庫の整備（建替）」を行うなど、「国土強靱化地域計画」に基づき、災害に強いまちづくりを推進することとしている。

教育関係では、「ひとつづくりのまち井原」の推進に向けて、学校・家庭・地域等が一体となり、本市の未来を担う「井原“志”民」の育成を図ることとしており、本市の「ひとつづくり」の基幹施策である「ふるさと井原の未来を創るひとつづくり事業」を中心に、ふるさと井原魅力発見事業などの関連事業を多角的・全庁横断的に展開するほか、新たに「学校運営協議会」を市内の小・中学校4校区において設置することとしている。また、地域の宝である子どもたちの豊かな心の育成や学力向上等を図るため、引き続き、「いばらっ子伸びる学力支援事業」等を実施するとともに、「学習支援員」「教師業務アシスタント」「学校ICT・GIGAスクール支援員」を全校に配置するほか、全中学校において新たに「デジタル採点システム」を導入することとしている。また、教育環境の整備・充実を図るため、「学校施設長寿命化事業」として、老朽化が進む校舎等の屋根防水改修等を重点的に進めることとしている。文化・スポーツの振興においては、令和5年4月にリニューアルオープンする「平櫛田中美術館」において、第30回平櫛田中賞展「棚田康司展」を開催するほか、上野桜木アトリエや倉敷芸術科学大学との連携によるワークショップ等も開催し、その魅力をこの機に全国へ強力に発信して、新たな交流促進や市民の郷土愛の醸成等に資することとしている。また、利用者や関係者からの長年の要望に応じて、新たに「井原体育館空調設備」の整備に向けた調査等に着手するほか、老朽化した「新体操フローアーマット」の更新を行うこととしている。

なお、「県立井原高校南校地跡地」の活用（予算額4,048千円）については、井原市立高校の授業・部活動や新体操競技における有効活用を想定していたものの、議会において当該予算を削除する一部修正可決がなされている。

その他、全庁的な取組として、省エネの推進による経費節減を図るため、「公共施設照明のLED化」に着手することとしている。

国民健康保険事業では、国の制度改正に伴い、出産育児一時金の支給額を50万円へ引き上げるほか、引き続き、特定健康診査・特定保健指導の実施等を通じて、被保険者の健康増進や医療費の抑制に努めることとしている。

介護保険事業では、「第9期介護保険事業計画」を策定するとともに、CATVを活用した「介護予防チャレンジ事業」のほか、新たに「介護予防サポーターの養成」に取り組むこととしている。

産業団地開発事業では、新たにオーダーメイド方式により「高月工業団地の企業用地の造成（拡張）事業」に着手することとしている。

水道事業では、この度、簡易水道事業との経営統合を行い、段階的に料金を改定することとしているほか、「水道施設耐震化事業」や「遠方監視装置更新事業」等を実施し、引き続き、安定的な「水」の供給の確保を図ることとしている。

病院事業では、地域医療の拠点としての機能・役割を強化するため、「認定看護師」の養成や医療機器の更新等を行うとともに、引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応も行うこととしている。

下水道事業では、引き続き、井原・芳井地区における管渠整備を行うほか、「井原浄化センター」の長寿命化等に向けた施設・設備の整備を進めることとしている。

[総括]（一部修正可決後）

一般会計は、大規模事業の完了や基金積立金等の特殊要因の影響により、前年度当初比20億5,204万8千円、8.9%の大幅減となり、「令和」に入ってから是最少規模となる209億9,295万2千円となっている。

特別会計は、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、産業団地開発事業、美星地区畑地かんがい給水事業の5会計の合計で、108億9,490万円（前年度当初比5.6%減）となっている。

企業会計は、水道事業と簡易水道事業の経営統合を行い、病院事業、工業用水道事業、下水道事業とあわせて、計4会計となり、合計で、89億468万8千円（前年度当初比3.6%増）となっている。

その結果、令和5年度の井原市の予算総額は、407億9,254万円（前年度当初比5.5%減）となっている。

令和5年度（2023年度）会計別予算一覧表

（単位：千円）

区 分		歳 入（収 入）			歳 出（支 出）			備 考	
		本 年 度	前 年 度	前年対比	本 年 度	前 年 度	前年対比		
一 般 会 計		20,992,952	23,045,000	0.911	20,992,952	23,045,000	0.911		
特 別 会 計	国民健康保険事業	保険事業勘定	4,303,600	4,247,200	1.013	4,303,600	4,247,200	1.013	
		直営診療事業勘定	30,000	30,000	1.000	30,000	30,000	1.000	
	後期高齢者医療事業		688,000	728,900	0.944	688,000	728,900	0.944	
	介護保険事業	保険事業勘定	5,699,000	5,656,900	1.007	5,699,000	5,656,900	1.007	
		サービス事業勘定	12,300	12,000	1.025	12,300	12,000	1.025	
	産業団地開発事業		130,000	850,000	0.153	130,000	850,000	0.153	
	美星地区畑地かんがい給水事業		32,000	21,900	1.461	32,000	21,900	1.461	
小 計		10,894,900	11,546,900	0.944	10,894,900	11,546,900	0.944		
企 業 会 計	水道事業	収益的	1,044,000	586,000	1.782	989,400	562,100	1.760	
		資本的	963,381	391,152	2.463	1,215,452	708,007	1.717	
	病院事業	収益的	2,898,300	2,919,300	0.993	2,871,800	2,919,300	0.984	
		資本的	261,833	294,266	0.890	410,619	432,656	0.949	
	工業用水道事業	収益的	33,600	30,800	1.091	33,600	30,500	1.102	
		資本的	0	0	—	19,317	19,215	1.005	
	簡易水道事業	収益的		356,800	0.000		356,800	0.000	
		資本的		178,926	0.000		178,926	0.000	
	下水道事業	収益的	1,491,600	1,413,400	1.055	1,491,600	1,413,400	1.055	
		資本的	1,872,900	1,972,900	0.949	1,872,900	1,972,900	0.949	
小 計		8,565,614	8,143,544	1.052	8,904,688	8,593,804	1.036		
計		40,453,466	42,735,444	0.947	40,792,540	43,185,704	0.945		

令和5年度当初予算 主な増減(一般会計)

(単位:千円)

款	令和4年度	令和5年度	増減額	対比		増加額		減少額
議会費	211,247	208,008	△ 3,239	98.5%			事務局職員人件費及び議員共済費の減	△ 2,003
総務費	3,666,729	2,739,083	△ 927,646	74.7%	仮想基盤更新	92,000	財政調整基金積立金(産業団地特会分)	△ 850,000
					内部事務統合システム構築・行政情報配信システム更新	27,000	地域情報通信基盤設備再構築事業	△ 271,433
					ふるさと納税事業	320,260	職員用パソコン更新	△ 55,000
					県議会議員選挙	13,032	いばらぐらし住宅新築等補助金(経過措置終了)	△ 39,000
							市長選挙(27,065)・参議院議員選挙(26,196)	△ 53,261
民生費	6,228,241	6,288,408	60,167	101.0%	障害児通所給付費(児童措置費)	33,000	障害者福祉扶助費	△ 23,326
					後期高齢者医療広域連合負担金	27,226	生活保護扶助費	△ 23,000
					私立保育園保育実施委託	18,200		
衛生費	2,678,720	2,979,002	300,282	111.2%	予防接種委託(子宮頸がんキャッチアップ接種)	82,000	新型コロナウイルスワクチン接種事業	△ 74,776
					水道事業会計補助金(簡水分含む)	116,998	感染症対策費《全体(ワクチン接種以外)》	△ 69,150
					岡山県西部衛生施設組合負担金(焼却場・熱処理施設建設分)	123,073		
					井原地区清掃施設組合負担金	15,508		
労働費	42,654	44,368	1,714	104.0%				
農林水産業費	519,442	563,307	43,865	108.4%	県営工事負担金(広域農道・明治ダム)	24,000	地方創生道整備推進交付金事業(林道費)	△ 25,000
					美星地区畑地かんがい給水事業特別会計貸付金	12,499		
商工費	1,059,776	523,568	△ 536,208	49.4%	地場産業振興センター空調設備更新	10,000	企業立地促進奨励金・工業等振興条例奨励金	△ 293,000
					産業団地開発事業特別会計繰出金	65,500	創真創業支援基金積立金	△ 200,000
							緊急経済対策費《全体》	△ 112,000
土木費	2,395,771	2,537,702	141,931	105.9%	道路新設改良事業(道整備・社会資本整備)	128,300	仁井山残土処理場整備事業	△ 206,000
					道路防災工事(緊急自然災害防止対策)	138,000	道路台帳システム更新	△ 9,500
					社会資本整備総合交付金事業(匠住宅・祝部住宅)	37,000	橋梁修繕事業(道路メンテナンス事業)	△ 20,500
					下水道事業会計負担金・補助金	33,434		
消防費	837,902	784,983	△ 52,919	93.7%	消防団員報酬・報償費(条例改正)	28,620	井原地区消防組合分担金	△ 71,429
					消防団員安全装備品整備事業	7,200	消防団無線整備事業	△ 23,000
教育費	3,274,110	2,246,072	△ 1,028,038	68.6%	校務支援システム更新業務	50,000	校務用パソコン更新	△ 72,000
					小・中校施設営繕工事(屋上防水、外壁改修等)	76,000	美星公民館整備事業	△ 404,664
					アクティブライフ井原空調設備更新	28,000	田中美術館新館建設事業	△ 699,693
							田中苑整備事業	△ 10,000
災害復旧費	150,570	35,570	△ 115,000	23.6%			過年発生災害復旧事業	△ 115,000
公債費	1,949,838	2,022,881	73,043	103.7%	元金(過疎・合併・緊急自然・地域活性化債等)	84,459		
予備費	30,000	20,000	△ 10,000	66.7%			予備費	△ 10,000
計	23,045,000	20,992,952	△ 2,052,048	91.1%				

令和5年度当初予算 主な増減（特別会計・企業会計）

（単位：千円、％）

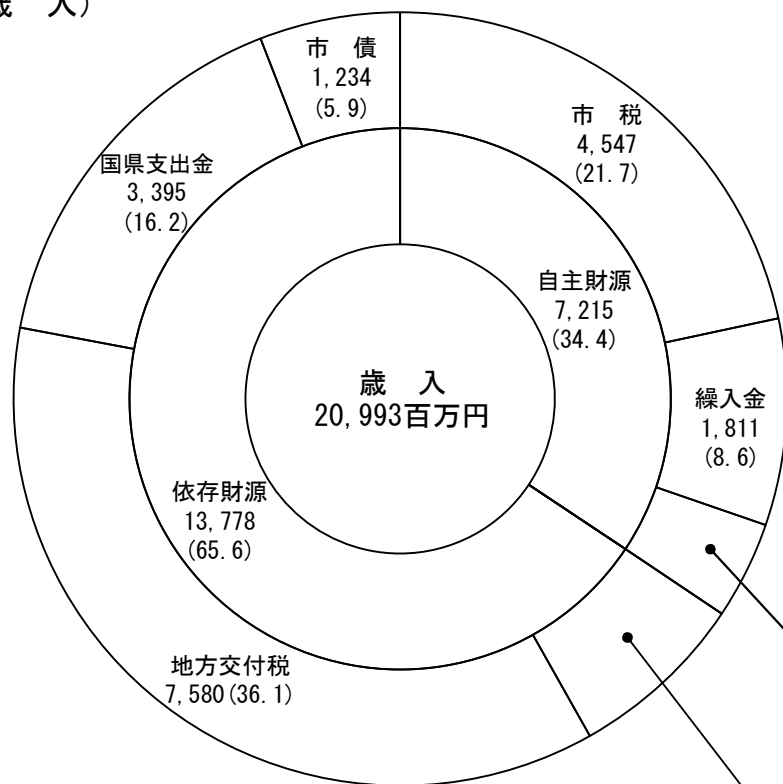
会計区分		令和4年度	令和5年度	増減額	対比	主な増減理由【●増項目、▲減項目】	
特別会計	国民健康保険事業	保険事業勘定	4,247,200	4,303,600	56,400	101.3	●国民健康保険事業納付金（一般・後期等）903,283⇒958,200（+54,217）
		直営診療事業勘定	30,000	30,000	0	100.0	
	後期高齢者医療事業		728,900	688,000	△40,900	94.4	▲後期高齢者医療広域連合納付金 720,805⇒678,364（△42,441）
	介護保険事業	保険事業勘定	5,656,900	5,699,000	42,100	100.7	●保険給付費 5,276,700⇒5,310,600（+33,900） ●（臨）介護保険システム機器更新 5,000
		サービス事業勘定	12,000	12,300	300	102.5	
	産業団地開発事業		850,000	130,000	△720,000	15.3	▲一般会計繰出金 850,000⇒0 ●高月工業団地企業用地造成費 130,000
	美星地区畑地かんがい給水事業		21,900	32,000	10,100	146.1	●施設管理費 20,906⇒31,149（+10,243、光熱水費・修繕料の増） ※収支不足による一般会計借入金 12,499
計		11,546,900	10,894,900	△652,000	94.4		
企業会計	水道事業	収益的	562,100	989,400	427,300	176.0	●簡易水道事業の統合 +344,326 ●営業費用 487,230⇒525,137（+37,907、動力費等の増）
		資本的	708,007	1,215,452	507,445	171.7	
	病院事業	収益的	2,919,300	2,871,800	△47,500	98.4	▲医業費用 2,861,294⇒2,820,064（▲41,229、給与費の減等） ▲建設改良費 95,656⇒61,497（▲34,159、医療機器等購入費の減）
		資本的	432,656	410,619	△22,037	94.9	
	工業用水道事業	収益的	30,500	33,600	3,100	110.2	●営業費用 26,983⇒30,685（+3,702、動力費の増） ●企業債償還金 19,015⇒19,117（+102）
		資本的	19,215	19,317	102	100.5	
	簡易水道事業	収益的	356,800		△356,800	0.0	（水道事業会計へ統合）
		資本的	178,926		△178,926	0.0	（水道事業会計へ統合）
	下水道事業	収益的	1,413,400	1,491,600	78,200	105.5	●営業費用 1,249,313⇒1,344,141（+94,828、処理場費・減価償却費の増） ▲建設改良費 1,062,787⇒954,664（△108,123、処理場建設改良費等の減）
		資本的	1,972,900	1,872,900	△100,000	94.9	
計		8,593,804	8,904,688	310,884	103.6		

令和5年度(2023年度) 一般会計当初予算

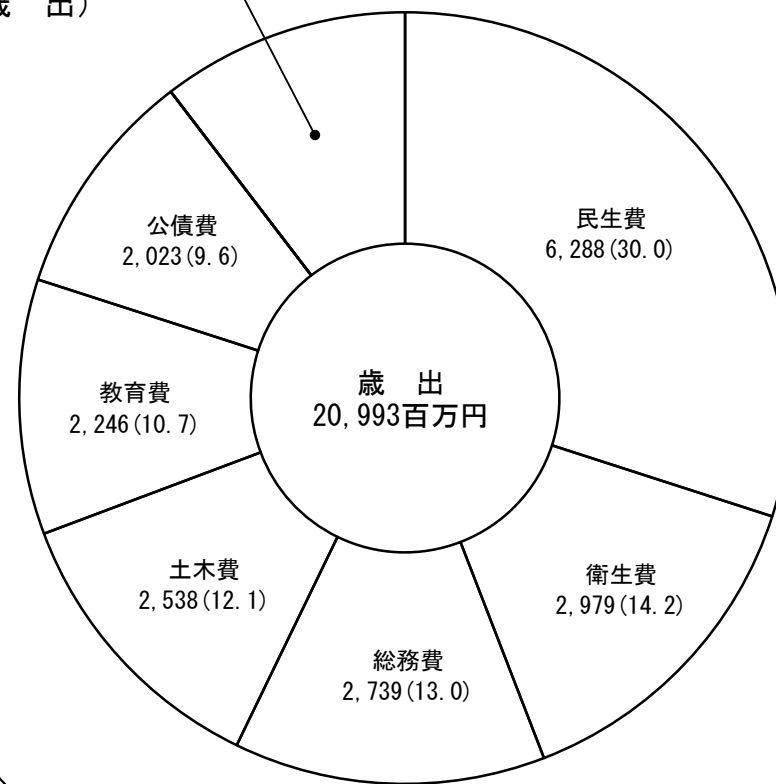
* 単位：百万円 () 内は構成比(%)

消防費	農林水産業費	商工費	議会費	労働費	災害復旧費	予備費
785(3.7)	563(2.7)	524(2.5)	208(1.0)	44(0.2)	36(0.2)	20(0.1)

(歳入)



(歳出)



地方消費税交付金 1,029(4.9)	地方特例交付金 40(0.2)	環境性能割交付金 20(0.1)
地方譲与税 264(1.3)	配当割交付金 39(0.2)	交通安全対策特別交付金 4(0.0)
法人事業税交付金 95(0.4)	ゴルフ場利用税交付金 33(0.1)	利子割交付金 2(0.0)
株式等譲渡所得割交付金 43(0.2)		

寄附金 301(1.4)	財産収入 54(0.3)
諸収入 248(1.2)	分担金及び負担金 7(0.0)
使用料及び手数料 245(1.2)	繰越金 2(0.0)

令和5年度当初予算 一般会計における性質別分析

(単位：千円、%)

区 分	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		対比 (%) B / A	増減額 B - A	備 考 (主な増減要因)	
	金 額 A	構成比 (%)	金 額 B	構成比 (%)				
義務的経費	人件費	3,677,175	15.9	3,689,713	17.6	100.3	12,538	消防団員報酬の増
	扶助費	3,197,599	13.9	3,175,412	15.1	99.3	△22,187	障害者福祉費、扶助費(生活保護)等の減
	公債費	1,949,838	8.5	2,022,881	9.6	103.7	73,043	元金の増
	計	8,824,612	38.3	8,888,006	42.3	100.7	63,394	
消費的経費	物件費	2,668,584	11.6	2,944,714	14.0	110.3	276,130	燃料費・光熱水費(枠配分)等の増
	維持補修費	374,876	1.6	398,970	1.9	106.4	24,094	個別施設計画に基づく公共施設修繕料の増
	補助費等	4,824,238	20.9	4,757,142	22.7	98.6	△67,096	企業立地奨励金・消防組合負担金等の減
	計	7,867,698	34.1	8,100,826	38.6	103.0	233,128	
投資的経費	普通建設事業費	2,893,644	12.6	1,410,197	6.7	48.7	△1,483,447	
	補助	799,539	3.5	683,000	3.2	85.4	△116,539	地域情報通信基盤整備事業等の減
	単独	2,094,105	9.1	727,197	3.5	34.7	△1,366,908	田中美術館、美星公民館整備事業等の減
	災害復旧事業費	150,570	0.6	35,570	0.2	23.6	△115,000	
	補助	128,200	0.5	13,200	0.1	10.3	△115,000	農業用施設災害復旧費の減(広域農道)
	単独	22,370	0.1	22,370	0.1	100.0	0	
	計	3,044,214	13.2	1,445,767	6.9	47.5	△1,598,447	
その他	積立金	1,193,571	5.2	348,948	1.6	29.2	△844,623	財政調整基金、創真創業支援基金積立金の減
	投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0.0	0	
	貸付金	40,800	0.2	55,399	0.3	135.8	14,599	畑地かんがい給水事業特別会計貸付金の増
	繰出金	2,044,105	8.9	2,134,006	10.2	104.4	89,901	介護保険事業特別会計繰出金等の増
	予備費	30,000	0.1	20,000	0.1	66.7	△10,000	
	計	3,308,476	14.4	2,558,353	12.2	77.3	△750,123	
合 計	23,045,000	100.0	20,992,952	100.0	91.1	△2,052,048		

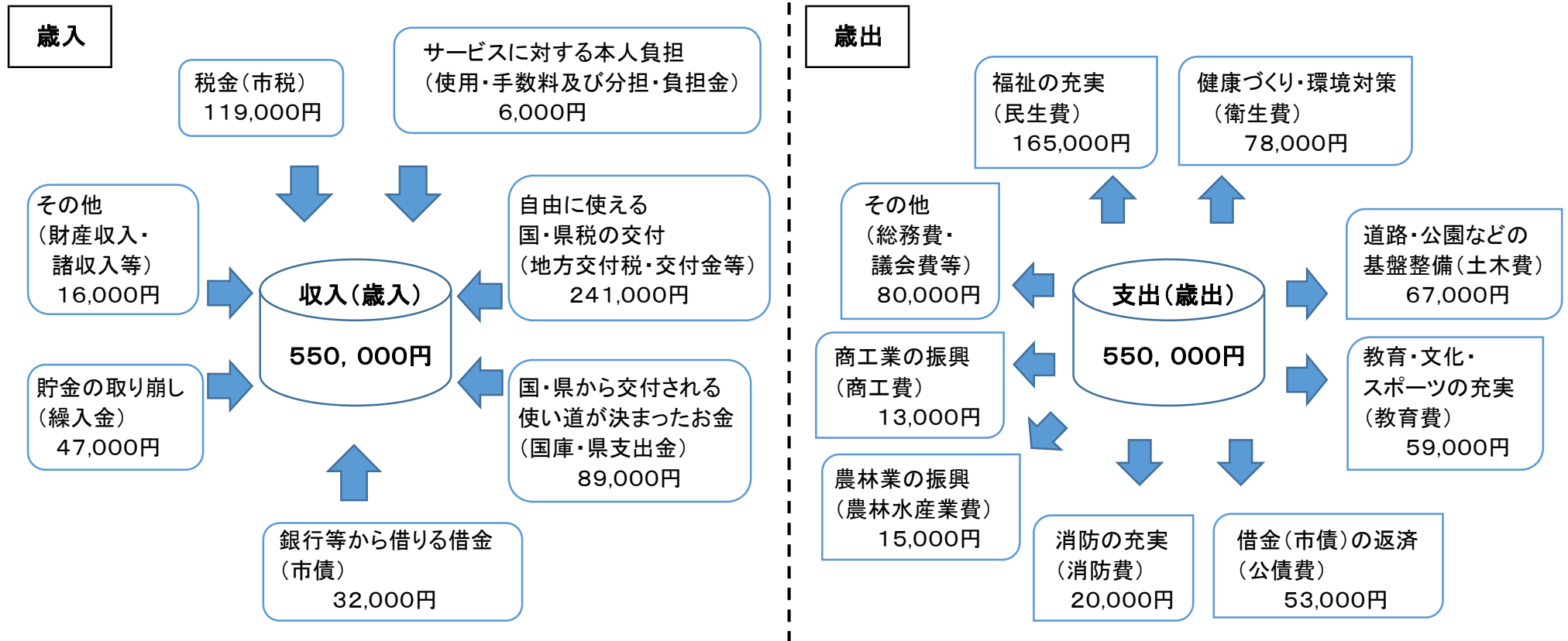
令和5年度

井原市当初予算を市民1人当たりで見ると・・・

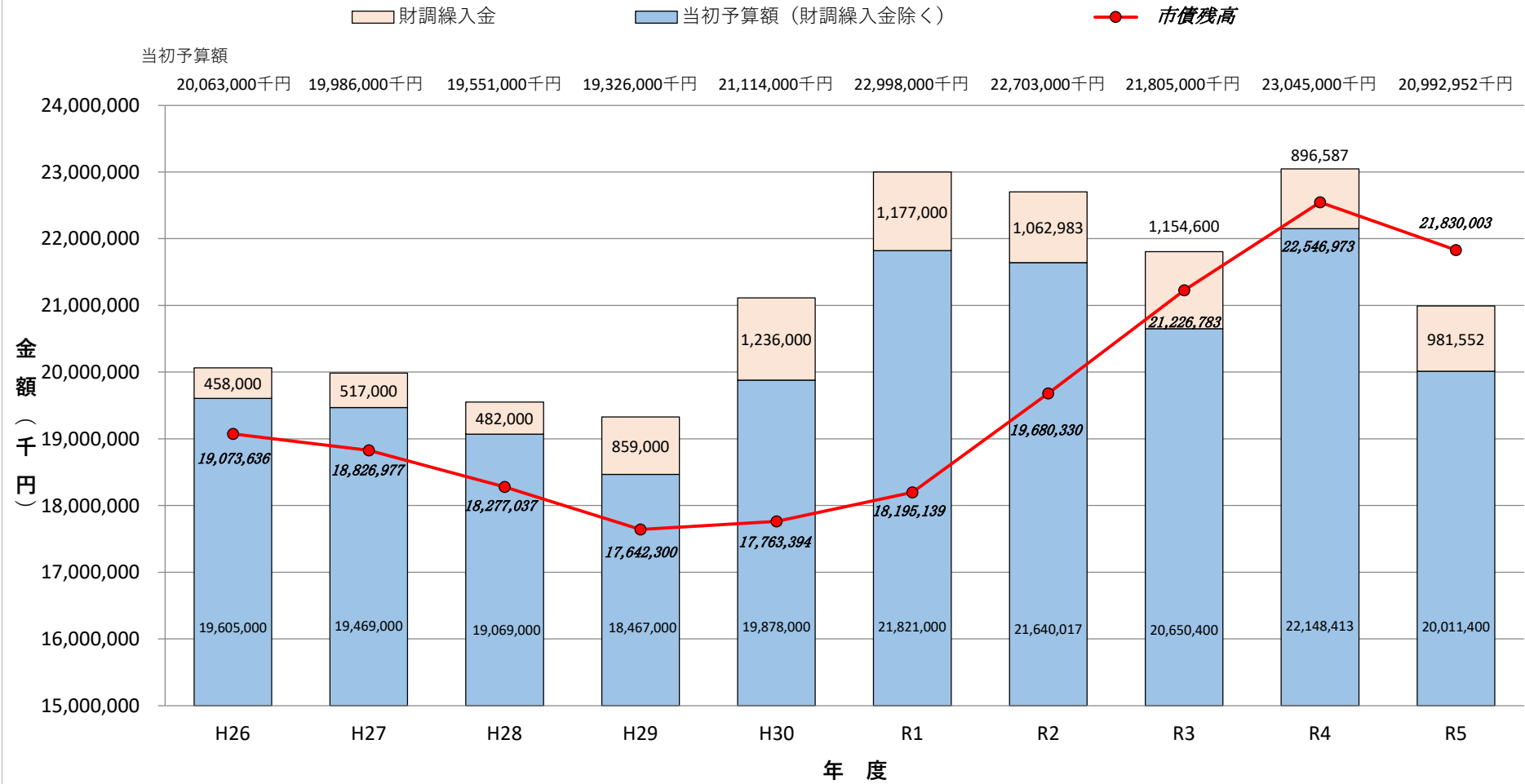
一般会計予算額：20,992,952千円

令和5年1月末住基人口：37,973人

注：予算額÷人口＝1人当たりの予算総額を万円単位にした後、各項目を千円単位で端数整理(基本は四捨五入)したものを表示している。



井原市一般会計当初予算額及び市債残高の推移



令和5年度 当初予算 歳入歳出の状況（目的別）

《歳入》

（単位：千円）

区 分	本年度（A）	前年度（B）	比較増減(A/B)	説 明	備 考
市 税	4,546,651	4,526,587	1.004	市民税 1,976,500 固定資産税 2,038,751 軽自動車税 168,200 たばこ税 209,600 鉱産税 600 都市計画税 153,000	
地 方 譲 与 税	263,878	259,466	1.017	地方揮発油譲与税 61,300 自動車重量譲与税 189,900 森林環境譲与税 12,678	
利 子 割 交 付 金	1,600	3,700	0.432		
配 当 割 交 付 金	38,900	23,100	1.684		
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	43,300	48,400	0.895		
法 人 事 業 税 交 付 金	95,500	66,600	1.434		
地 方 消 費 税 交 付 金	1,029,300	819,800	1.256		
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	32,700	27,200	1.202		
環 境 性 能 割 交 付 金	19,900	18,800	1.059		
地 方 特 例 交 付 金	39,761	27,500	1.446		
地 方 交 付 税	7,580,000	7,700,000	0.984	普通交付税 6,780,000 特別交付税 800,000	
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	4,600	4,700	0.979		
分 担 金 及 び 負 担 金	7,400	6,910	1.071	分担金 1,900 負担金 5,500	

《歳入》

(単位：千円)

区 分	本年度 (A)	前年度 (B)	比較増減 (A/B)	説 明	備 考
使用料及び手数料	244,844	229,920	1.065	使用料 手数料	178,280 66,564
国庫支出金	2,209,491	2,581,126	0.856	国庫負担金 国庫補助金 国庫委託金	1,588,287 613,998 7,206
県支出金	1,185,165	1,253,271	0.946	県負担金 県補助金 県委託金	675,512 419,300 90,353
財産収入	54,518	50,364	1.082	財産運用収入 財産売払収入	54,084 434
寄附金	300,578	100,553	2.989		
繰入金	1,810,593	2,799,910	0.647	財政調整基金繰入金 公共施設整備基金繰入金 その他基金繰入金 特別会計繰入金 財産区繰入金	981,552 59,800 769,241 0 0
繰越金	2,000	2,000	1.000	前年度繰越金	2,000
諸収入	247,973	228,893	1.083	延滞金、加算金及び過料 市預金利子 貸付金元利収入 雑入	8,000 10 28,561 211,402
市債	1,234,300	2,266,200	0.545	臨時財政対策債 その他市債	92,900 1,141,400
合 計	20,992,952	23,045,000	0.911		

《歳 出》

(単位：千円)

区 分	本年度 (A)	前年度 (B)	比較増減 (A/B)	説 明	備 考
議 会 費	208,008	211,247	0.985	議会費	208,008
総 務 費	2,739,083	3,666,729	0.747	総務管理費	2,302,824
				徴税費	212,443
				戸籍住民基本台帳費	168,099
				選挙費	36,312
				統計調査費	4,489
				監査委員費	14,916
民 生 費	6,288,408	6,228,241	1.010	社会福祉費	3,672,389
				児童福祉費	2,359,201
				生活保護費	256,318
				災害救助費	500
衛 生 費	2,979,002	2,678,720	1.112	保健衛生費	2,014,047
				清掃費	964,955
労 働 費	44,368	42,654	1.040	労働諸費	44,368
農 林 水 産 業 費	563,307	519,442	1.084	農業費	255,471
				農地費	231,283
				林業費	76,553
商 工 費	523,568	1,059,776	0.494	商工費	523,568
土 木 費	2,537,702	2,395,771	1.059	土木管理費	191,008
				道路橋梁費	937,577
				河川費	92,608
				都市計画費	1,245,942
				住宅費	70,567

《歳 出》

(単位：千円)

区 分	本年度 (A)	前年度 (B)	比較増減 (A/B)	説 明	備 考
消 防 費	784,983	837,902	0.937	消防費	784,983
教 育 費	2,246,072	3,274,110	0.686	教育総務費	384,377
				小学校費	380,476
				中学校費	148,780
				高等学校費	37,527
				幼稚園費	379,419
				社会教育費	573,355
				保健体育費	342,138
災 害 復 旧 費	35,570	150,570	0.236	農林水産施設災害復旧費	11,520
				土木施設災害復旧費	24,050
公 債 費	2,022,881	1,949,838	1.037		
予 備 費	20,000	30,000	0.667		
合 計	20,992,952	23,045,000	0.911		

令和5年度（2023年度）当初予算主要事業一覧表

【井原市第7次総合計画 後期基本計画に掲げる基本目標別】

◎基本理念「輝くひと 未来創造都市 いばら」

★基本目標1 伝統、文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり【教育・文化】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
新規	学校運営協議会の設置（コミュニティスクール）	360	保護者や地域住民等を含めた地域の関係者が一定の権限をもち学校運営に参画 新たに市内の小・中学校の4校区で設置
	ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業	12,200	自分とふるさと井原を愛し、よりよい未来のために実行する井原“志”民の育成を図る R5～家庭教育支援総合推進事業、子ども読書推進事業を統合
	ふるさと井原魅力発見事業	1,325	小学校4・6年生を対象にした市内施設の体験学習を実施し、郷土愛の醸成等を図る
	学校ICT・GIGAスクールサポート体制整備事業	20,000	ICT教育の推進を図るため、市内全ての小・中学校、市立高校、大山塾へのICT支援員の配置 やヘルプデスクによる相談支援等
	いばらっ子伸びる学力支援事業 （学力向上及び小1グッドスタート事業）	18,465	少人数指導及び専門性を生かした学習指導を充実させるため、小・中学校に非常勤講師8人を配置 学校生活のスムーズなスタートに向け、小学校1年生の30人以上の学級に小1支援員3人を配置
	学習支援員の配置	81,768	通常学級に在籍し、一人での学習が困難な児童・生徒に対してサポートを行う支援員42名を配置
	教師業務アシスタントの配置	9,462	県費3人分に加え市費で9人分を追加配置し計12人体制とすることで、市内全小中学校へ配置
	外国語指導助手の配置	46,500	英語指導助手9名を配置し、外国語教育の充実と国際性豊かな人材育成を図る
新規	デジタル採点システムの導入	1,400	市内全中学校に採点システムを導入することで、採点・集計の効率化・データ化を実施し、 生徒への指導の質の向上を図る
臨時	学校施設長寿命化事業（小・中学校）	154,000	芳井小、井原小、出部小、木之子小、稲倉小、美星小 教室棟・屋内運動場屋上防水・外壁改修工事 高屋中（教室棟・武道場）、井原中（武道場） 屋上防水工事
臨時	アクティブライフ井原空調設備更新	28,000	1階ふれあいプラザ、2階ホワイトエ系統空調更新
臨時	雪舟サミットin井原の開催	1,805	構成市（本市含む5市）による持ち回り・隔年開催 首長によるトークセッション、基調講演、水墨画展等の開催
臨時	第30回平櫛田中賞展「棚田康司展」の開催	12,650	リニューアルオープン後、初めての平櫛田中賞展の開催（開催期間 R5.10.6～R5.11.26）
臨時	学校給食用食器・配送車両更新	2,800	井原調理場：樹脂食器（菜皿）3,200枚、美星調理場：配送車1台更新（債務負担）
臨時	「新体操のまち井原」 男子新体操フロアマット購入	18,000	老朽化し現在の規格に合わないフロアマットの更新
臨時	井原体育館空調設備整備に向けた調査事業	7,000	空調設備の設置可否・方法の調査・検討や国庫補助活用に向けた計画策定

★基本目標2 地域の宝を生かし、魅力がいっぱいで、活力にあふれるまちづくり【産業・交流】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
臨時	宿泊施設（ホテル・旅館）整備促進事業補助金	債務負担行為	補助金認定に向けた債務負担行為（補助金の支払は令和6年度を予定） 市内にホテルを新築する事業者に対する1/5補助、限度額は1億円
新規	地域活性化起業人活用事業	5,700	民間企業（観光・交通事業者）からの専門人材の派遣受入（R5.6.1～予定） 本市の観光振興に向けて、着地型観光商品の企画・宣伝やマーケティング調査等を実施
臨時	星の郷まちづくり推進事業 （星空保護区）	2,047	国際的な認定制度「星空保護区（コミュニティ部門）」のアジア初認定（R3.11.1）を受けて、 官民一体となった取組を推進（観光PRイベント出展、啓発セミナー開催等）
新規	出会いと交流の場づくり事業	500	市内各種団体等と連携し、市内在住・在勤の若者の、出会いと交流が図れるイベントを実施する
拡充	ふるさと納税事業	474,089	ふるさと納税寄附額 300,000千円（対前年当初比 +200,000千円） 掲載サイトの拡充や返礼品の充実等により、大幅な増収を図る
	シティプロモーション事業	7,997	本市の認知度・イメージの向上や郷土愛の醸成等を図るため、戦略的なプロモーションを展開 （R5は「食」をテーマにした郷土愛の醸成やプッシュ型の情報発信等を実施）
	F Mラジオ情報発信事業	1,980	県内全域をカバーするF Mラジオにおいて、本市の施策やイベントなどを年間を通じて広く情報発信
一部 新規	いばらL I F Eスタート応援メニュー	61,000	8事業（移住定住支援）※予算化5事業 移住者住宅新築等補助金、中古住宅活用補助金、スマイルプラス補助金、 分譲宅地開発助成金、四季が丘団地助成金 〔新規〕就職者等移住支援補助金（債務負担）
	元気いばら商工業成長支援事業	111,498	12事業（稼ぐ力の向上支援・賑わいや新たな雇用の創出）※予算化9事業 事業承継推進補助金、井原駅前通り等賑わい創出事業補助金、先端設備等導入促進事業補助金、 資格取得事業補助金、経営革新事業支援補助金、商工業借入資金利子補給金、 創業支援補助金、工業等振興条例奨励金、産業支援・異業種連携促進事業委託
新規	省エネリフォーム補助金	20,000	市内業者施工による省エネ性能を有する住宅等のリフォームに対する補助 補助率1/10、200千円上限（R5・R6の2年間実施）
	ものづくりのまち井原創業支援事業	219	創真創業支援基金を活用した奨励金制度の審査会開催に係る謝金・旅費
新規	高月工業団地企業用地造成事業《産業団地》	130,000	オーダーメイド方式による市内立地企業の企業用地拡張事業《R5～R7の継続費予算》 造成面積 約1.8ha（企業敷地 約1.3ha）
	井原デニムによる地域活性化事業	1,700	綿いっぱい運動の展開、体験型イベントの実施及び情報発信
再編	いばら農産物産地化支援メニュー	3,200	〔新規〕冬ぶどう・明治ごんぼう産地確立支援事業補助金、 〔変更〕薬用作物産地確立支援事業補助金、農産物6次化チャレンジ事業補助金、ワイン産業創出事業補助金 〔継続〕農業後継者就業交付金
新規	森林施設整備事業（経ヶ丸周辺整備）	10,000	森林環境譲与税活用事業の一環として、経ヶ丸周辺の森林環境整備を実施
新規	里山整備事業補助金	5,000	森林環境譲与税活用事業の一環として、林業施業者へ伐採費用等の3/4補助
新規	賑わい創出拠点整備事業（芳井地区）	30,000	官民連携による幹線道路沿いへの拠点整備に向けた調査、検討、概略設計等

★基本目標3 子育てしやすく、誰もが生きがいをもち、いきいきと暮らせるまちづくり【健康・医療・福祉】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
	保育園・幼稚園保育料等無償化事業	150,158	国の無償化対象とならない園児の保育料（預かり保育料）及び給食副食費を市独自に完全無償化
	子ども医療費無償化事業	157,000	満18歳に達した日以後の最初の3月31日まで医療費の自己負担分を無償化 (小学生通院、中学生から18歳までの入通院を市独自で無償化＝市独自分 103,000)
臨時	「第3期子ども・子育て支援事業計画」策定	2,000	R5・R6の2ヵ年（債務負担）で策定（R5はニーズ調査や保護者アンケートの分析等） 計画期間はR7～R11の5年間
	子ども家庭総合支援拠点運営事業	3,769	子どもや家庭等への支援の強化を図るため、「子ども家庭総合支援拠点」を子育て支援課に設置し、相談員を配置
	つどいの広場事業	6,999	井原保健センター2階に乳幼児の親子が集える場を開設し、子育てアドバイザーを配置
臨時	公立保育園ICT環境整備事業	3,750	甲南・芳井保育園における登降園管理等ICTシステム構築
一部 新規	放課後児童健全育成事業	187,400	放課後児童クラブ運営支援(18クラブ、※出部地区の児童増加に伴い1クラブ新設)
新規	低所得世帯の妊娠に係る初回産科受診料支援	100	住民税非課税世帯の方に対して初回産科受診料を助成（上限10千円）
新規	出産・子育て応援給付金交付事業	22,253	伴走型相談支援（面談・アンケートの実施等） 経済的支援（出産応援金・子育て応援金の支給）
	周産期・小児救急医療学講座	22,500	岡山大学大学院医歯薬総合研究科周産期・小児救急医療学講座 (安心・安全な出産・子育て環境の確保)
臨時	井原市民病院医療機器等整備事業《病院》	61,497	内視鏡システム、全自動尿分析装置、健診システム更新 等
	介護予防チャレンジ事業《介護》	2,931	井原放送で体操を放映し、自宅での体操を行うことで介護予防を図る
新規	介護予防サポーター養成《介護》	48	ぼっけえ元気体操グループの代表者等を対象に介護予防サポーターを養成
臨時	「介護保険事業計画」策定《介護》	2,200	第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定（計画期間：R6～R8）
臨時	「障害福祉計画・障害児福祉計画」策定	366	井原市障害福祉計画（第7期）・井原市障害児福祉計画（第3期）の策定
	障害者相談支援事業	16,729	「井原市障害者相談支援センター」において、障害者等からの相談に応じ必要な支援を実施
新規	障害者就労支援事業	3,141	新たに障害者就労支援員1名を配置し、障害者の雇用促進を図る
	生活困窮者自立相談支援・就労準備支援事業	10,833	自立相談支援員の配置、家計改善支援事業委託、就労準備支援事業負担金
	福祉基金助成事業	62,771	助成メニュー20事業中、18事業を予算化

★基本目標4 安全・安心で、美しい自然と調和した、みんなが住みよさを実感できるまちづくり【環境・防災・防犯・都市基盤】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
臨時	地域情報通信基盤再構築事業	122,435	災害時における安定的な情報伝達を確保し、地域間の情報格差の是正を図るため、高屋北部地域の情報通信施設の光ケーブル化を実施(第4期工事)
新規	光ケーブル延長事業	3,000	既存の情報通信基盤設備から離れている事業所等への光ケーブル網の整備
	乗合タクシー(あいあいカー)の運行	17,776	市民の利便性向上を図り、持続可能な公共交通体系を構築するため、井原・芳井・美星地区において、それぞれ「予約型乗合タクシー」を運行
新規	公共施設照明LED化	3,585	計32施設(一般会計)について、10年間のリース方式により実施 ※R5予算は1ヶ月分のみ
新規	暮らし向上スマートエネルギー導入補助金	25,200	従来の住宅用太陽光発電システム等設置費補助金、住宅用太陽熱温水器設置補助金を統合し、名称を改め、新たに補助対象も拡充 [継続] 太陽光発電システム、太陽熱温水器、定置型蓄電池 [新規] 電気自動車等、V2H充放電設備、高効率給湯器、窓断熱、家庭用燃料電池システム
臨時	新焼却施設等の整備に係る負担金	230,001	岡山県西部衛生施設組合が整備する新焼却施設及び熱利用施設の整備等に係る負担金
臨時	本庁舎非常用発電装置更新事業	2,500	国のガイドラインに基づき、非常時に72時間対応可能な発電設備に更新
	安全安心地域活動活性化支援事業補助金	2,000	地域の防災・防犯組織等による資機材整備事業等に対する補助
	防災士資格取得補助金	916	地域の防災リーダーとなる防災士の養成に向けて、資格取得経費を全額補助
臨時	消防団員安全装備品整備事業	7,200	先芯踏み抜き防止長靴1,200足(全団員へ配備)
	災害時備蓄食糧等整備事業	2,000	岡山県が示す南海トラフ地震における井原市の目標備蓄量を継続的・計画的に確保
臨時	水防倉庫整備事業	4,500	市道柵りキ線改良工事に伴う高屋下水防倉庫の解体及び移転改築工事
	道路・橋梁事業	840,842	市道等における草刈り・側溝清掃等の拡充実施、橋梁点検の実施及び維持補修、道路ストック点検の実施、道路防災・新設改良工事の実施等
臨時	排水ポンプ整備事業	17,700	芳井地区(築瀬・与井・梶江)下水路の排水ポンプ整備に係る設計委託及び用地取得
臨時	「公営住宅等長寿命化計画」改訂	6,000	H26に策定した現行計画の期間満了(R5)に伴う改訂、計画期間はR6～R15の10年間
	水道施設等耐震化事業《水道》	563,662	夏目水源地導水管布設工事・加圧ポンプ場造成工事、東部配水池造成工事
一部 臨時	公共下水道整備事業《下水道》	881,980	公共下水道：井原処理区(七日市町、東江原町)3.3haの整備 特定環境保全公共下水道：芳井処理区(芳井町吉井)2.8haの整備 井原浄化センター汚泥処理施設機械電気設備工事、ガスタンク改築工事、水処理施設再構築詳細設計

☆計画実現のための共通指針1 共生社会いばらの実現を進めます【地域生活支援・人権】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
	地域福祉推進事業	8,000	地区社協への委託、ふれあいサロン、見守り・広報活動の実施等
	民生児童委員協議会補助金	10,455	地域住民の相談・援助を行う民生委員・児童委員を支援（R5.1月現在、146名）
	聴覚障害者の安心生活サポート事業	640	出前手話講座講師派遣、手話奉仕員養成研修、意思疎通支援者養成
臨時	男女共同参画プラン・DV防止被害者支援計画 中間アンケート調査事業	295	R3～R8の計画期間の中間アンケートの実施
新規	LGBTQ+啓発事業 (パートナーシップ・ファミリーシップ制度)	100	R5.4月からの制度導入に伴う周知啓発の実施
新規	自動車急発進抑制装置整備費補助金	2,000	高齢者の交通事故防止を図り、日常の移動手段を確保するため、市内事業者による国土交通省認定装置の設置費用に対して1/2補助、上限100千円

☆計画実現のための共通指針2 市民と行政が手を携えてまちづくりを進めます【市民参画・協働推進】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
再編	協働のまちづくり事業	25,032	従来の「パートナーシッププロジェクト事業」から名称を変更し、取組を見直し・強化新たにまちづくり支援員（集落支援員）を配置し、各地区のまちづくり計画策定等を支援
臨時	市制施行70周年記念事業	3,429	令和5年5月27日(土)記念式典開催、表彰、動画制作・放映、中高生企画、子ども議会等
臨時	美星天文台30周年記念事業	59	本市美星町出身で台湾国立中興大学助教の橋本哲也氏による記念講演会の開催（住民向け・地元中学生向けを各1回）
臨時	でんちゅうくん誕生10周年記念事業	300	市制施行70周年記念式典でのブース出展、フォトコンテストの開催等
	地域活性化補助金	2,000	市民活動団体等が自ら企画立案し実施する公益的な事業への補助（補助率10/10以内、1事業上限500千円）
	快適生活環境づくり報償金	16,300	地域団体等が実施する市道等の草刈り活動や支障木伐採活動への報償金（草刈り25円/m、支障木300円/m）
	放課後子ども教室推進事業	1,176	各地区における放課後の子供の居場所づくりと地域コミュニティの形成

☆計画実現のための共通指針3 多様な主体との連携によるまちづくりを進めます【官民連携・広域連携】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
新規	岡山シーガルズ連携事業	300	令和4年8月の連携協定締結に伴う交流事業(選手派遣)の実施
新規	平櫛田中美術館ワークショップ事業	248	上野桜木アトリエ及び倉敷芸術科学大学との連携によるワークショップの開催
	片山科学子ども教室の開催	305	子ども科学教室の開催と優秀な研究をした小・中学生の表彰 岡山理科大学(科学ボランティアセンター)との連携事業として実施
臨時	星空保護区・光害防止条例PRパンフレット作成 (自然環境保護・SDGsの観点でのPR)	300	美星地区特有の光害に配慮した屋外照明の制作企業をはじめ、天文関係者、美星町観光協会等の関係団体との官民連携により、環境面での啓発パンフレットを作成
新規	観光イベント補助金	8,800	井原市観光協会等が実施する観光イベント(夏イベント等)への補助金
新規	三備連携展示販売会への出展	90	倉敷市及び福山市と連携した「デニムの産地」の首都圏PR
新規	福山市との共同水質検査《水道》	6,830	新たに福山市と共同で水質管理(検査)を実施

☆計画実現のための共通指針4 持続可能な行財政の仕組みづくりを進めます【行財政・電子自治体】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
拡充	マイナンバーカード取得促進事業	40,072	通常の申請支援に加え、平日の窓口受付時間の延長や企業、公民館、自治会等への啓発・出張申請、市内郵便局における申請サポート等を実施
臨時	校務支援システム更新	50,000	現行システム(H28導入)のサポート切れに伴う更新 出欠・保健・成績情報等の複数データを組み合わせて分析可能な「BIツール」機能を新たに装備
臨時	電子自治体推進事業	119,462	内部事務統合システムの構築(文書管理・電子決裁の導入)、仮想基盤の更新、 行政情報配信システムの更新、LoGoチャットの導入
臨時	自治体情報システムの標準化・共通化	16,000	国のガバメントクラウドの推進に向けて、地方税・住民記録等の20業務の標準化・共通化
臨時	RPAを活用した業務効率化推進事業	2,997	RPA等の技術を活用し事務作業の自動化などの業務改善を進めることにより、職員の負担軽減を図り、職員がより市民と向き合う付加価値の高い業務に集中できる環境を構築
臨時	行政改革・公共施設マネジメントの推進	415	補助金見直し等を行うための行政改革審議会の開催及び公共施設等総合管理計画の見直しに向けた公共施設マネジメント推進会議の開催

★令和5年度当初予算 井原市独自の「移住・定住促進」・「商工業支援」・「農産物産地化支援」事業一覧（予算額内訳）

（単位：千円）

No.	《拡充》 いばらLIFEスタート応援メニュー	R5 予算額	備考
1	移住者住宅新築等補助金	25,000	
2	中古住宅活用補助金	13,000	
3	スマイルプラス補助金	5,000	
4	分譲宅地開発助成金	15,000	
5	四季が丘団地助成金	3,000	
6	〈新規〉 就職者等移住支援補助金	0	令和6年度への 債務負担
7	〈拡充〉 井原市奨学資金貸付金の返還免除	0	返還金の減
8	〈拡充〉 奨学金返還支援補助金	0	
移住・定住促進（計）8事業		61,000	

No.	《再編》 いばら農産物産地化支援メニュー	R5 予算額	備考
1	〈新規〉 冬ぶどう・明治ごんぼう産地確立支援事業補助金	500	委託から補助へ 組替
2	〈変更〉 薬用作物産地確立支援事業補助金	500	名称変更
3	〈変更〉 農産物6次化チャレンジ事業補助金	500	名称変更
4	〈変更〉 ワイン産業創出事業補助金	500	補助対象経費の 見直し
5	農業後継者就業交付金	1,200	
農産物産地化支援（計）5事業		3,200	

No.	元氣いばら 商工業成長支援事業	R5 予算額	備考
1	資格取得事業補助金	2,000	
2	事業承継推進補助金	28,000	
3	経営革新事業支援補助金	9,000	
4	先端設備等導入促進事業補助金	20,000	
5	商工業借入資金利子補給金	10,000	
6	産業支援・異業種連携促進事業委託	9,998	
7	井原駅前通り等賑わい創出事業補助金	20,000	
8	創業支援補助金	4,000	
9	工業等振興条例奨励金	8,500	
10	企業立地促進奨励金	0	認定申請後に 補正対応
11	民間事業用地開発促進奨励金	0	認定申請後に 補正対応
12	本社機能移転促進補助金	0	認定申請後に 補正対応
稼ぐ力の向上支援 賑わいや新たな雇用の創出 （計）12事業		111,498	

「第7次総合計画 後期基本計画」 施策体系

基本理念

将来像

輝くひま 未来創造都市 いばら

- ①安全・安心・健康・便利なくらしができています
 ②故郷を愛し、やさしい人が育っています
 ③豊かな資源を大切にし、創造・発展・発信しています
 ④みんながまちをつくらせています
- ↑すいしんの視点
 ↑ゆたかさの視点
 ↑こころの視点
 ↑くらしの視点

将来像実現のため、政策分野ごとに基本目標を設定します

基本目標

1 伝統、文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり
 【教育・文化】

2 地域の宝を生かし、魅力がいっぱいで、活力にあふれるまちづくり
 【産業・交流】

3 子育てしやすく、誰もが生きがいを持ち、いきいきと暮らせるまちづくり
 【健康・医療・福祉】

4 安全・安心で、美しい自然と調和した、みんなが住みよさを実感できるまちづくり
 【環境・防災・防犯・都市基盤】

基本施策

- 1 基礎学力の向上
- 2 心と体を育てる教育の充実
- 3 学校・家庭・地域の連携による人づくり
- 4 生涯学習の充実
- 5 文化活動の充実
- 6 スポーツの充実
- 7 人権を尊重する社会の実現

- 1 商工業の振興
- 2 農林業の振興
- 3 観光の振興
- 4 いばらブランドの確立と魅力発信
- 5 移住・定住対策の推進と交流人口の拡大
- 6 雇用の確保と多様な働き方環境の充実

- 1 健康づくり体制の充実
- 2 地域医療体制の充実
- 3 子育て支援の充実
- 4 高齢者福祉の充実
- 5 障害者福祉の充実
- 6 地域共生社会の実現

- 1 環境保全・循環型社会の構築
- 2 防災・防犯・交通安全対策の充実
- 3 都市基盤の充実と公共交通の確保

計画実現のための共通指針

- 1 共生社会いばらの実現を進めます
- 2 市民と行政が手を携えてまちづくりを進めます
- 3 多様な主体との連携によるまちづくりを進めます
- 4 持続可能な行財政の仕組みづくりを進めます

重点取組

①【ひと】井原を創るひとづくり

- (1) 地域・団体を支える多様な人材の育成
- (2) 学校と地域一体となった地域ぐるみでの教育支援体制の構築
- (3) 未来を創るひとづくり事業の拡充
- (4) 大学等との連携に基づく学びの環境整備
- (5) 意欲ある市民・団体への活躍の提供

②【経済】地場産業活性化と企業誘致

- (1) 地元企業への支援と新たな企業誘致
- (2) 人と企業の新しい挑戦に対する支援
- (3) 産業分野でのDX推進・新技術導入支援
- (4) 安全・安心で付加価値の高い地場製品の生産とブランド化の推進
- (5) 地元事業所・産業を承継・発展させる担い手の育成・確保

③【安心】だれもが安心して生活できる環境づくり

- (1) 配慮や支援が必要な人が住みやすい環境整備
- (2) 障害者雇用の増進
- (3) 子育て世代の負担軽減と包括的支援
- (4) 地域医療の充実と情報提供
- (5) 地域特性や利用者視点に基づく公共交通サービスの更なる充実
- (6) カーボンニュートラルに向けた取組の推進

④【夢・誇り】いばらの魅力創出と世界への発信

- (1) 星空保護区を生かした魅力の最大化
- (2) 新たな観光と多様な宿泊の形態を活用した地域活性化
- (3) 地域資源を生かした市民の誇りを高める地域づくりの支援
- (4) 誰もがスポーツ・文化に親しむことのできるイベント開催や市民クラブの設立支援
- (5) 交流・関係人口を増やす仕組みづくりと拠点整備
- (6) 魅力発信を通じた移住・定住の促進

地域別取組

都市機能が充実し、だれもが暮らしやすく活躍できるまち（井原）
 豊かな自然の中で交流し、生き生きと暮らす地域（芳井）
 個性豊かで、世界に誇る星の郷づくり（美星）



令和5年度当初予算

井原市制施行70周年記念事業の概要

(予算額 3,429千円)

～だれもが主役で活躍できる元気ないばら～

コンセプト

市制施行70周年を祝うに当たり、これまで市の発展に尽力してきた方々を称えとともに、SDGs（持続可能な地域社会、あらゆる人々の活躍推進）の視点を取り入れ、子どもから高齢者まで、また障害の有無などにかかわらず、未来に希望を抱きながら多くの井原市民が参画できる内容とする。

◆市制施行70周年記念式典の開催

日時 令和5年5月27日（土）

場所 井原市民会館ホール

市内外の関係者を招いて70周年を祝うほか、記念動画の上映、記念表彰等を実施する。

運営の一部には中高生等が参画し、本市出身のシンガーソングライター藤川千愛さんと市内中高生が共同で制作した楽曲などを披露する。

会場周辺には記念写真展、でんちゅうくん10周年企画、関係団体のテントブースを設置し、行政関係者だけでなく、多くの市民の観覧を見込む。

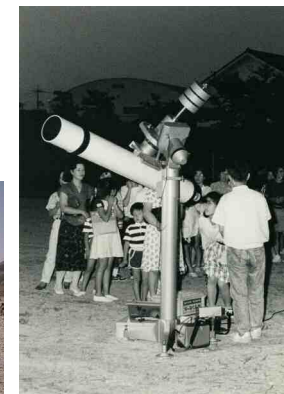


◆市制施行70周年記念写真展の開催

日時 記念式典当日 ほか

場所 市内公共施設

70周年を振り返る写真や市の鳥制定に関連する写真展を開催する。



◆子ども議会の開催

日時 令和5年10月または11月（予定）

場所 議場

子ども議会を開催し、子どもたちの意見を市政に反映させるほか、事業を通じて郷土を深く知り、議論を交わすことで子どもたちの成長につなげる。



その他周年記念事業

◎でんちゅうくん10周年記念事業（市制施行70周年記念式典でのブース出展、フォトコンテストの開催 等） 予算額 300千円

◎美星天文台30周年記念事業（本市出身で台湾国立中興大学助教の橋本哲也氏の記念講演会） 予算額 59千円

令和5年度当初予算 「平櫛田中美術館」事業概要

●《臨時》平櫛田中美術館リニューアルオープン記念 所蔵名品展「平櫛田中美術館の精華」 予算額 1,114 千円

①リニューアルオープン記念 所蔵名品展「平櫛田中美術館の精華—平櫛田中全館展示—」 会期：令和5年4月18日（火）～7月9日（日）

- ・内覧会 4月12日（水）報道発表
- ・開館式 4月18日（火）
- ・ワークショップ 4月22日（土）～23日（日）谷中のおかってとの連携事業（作品制作）
5月14日（日）設計士による館内案内



②リニューアルオープン記念展「平櫛田中美術館の精華—再興院展の画家たち—」

会期：令和5年7月15日（土）～9月29日（金）

- ・ワークショップ 8月20日（日）倉敷芸術科学大学との連携事業（作品制作）
- ・公開作品修復 9月14日（木）～21日（木）平櫛田中旧蔵品の修復
- ・修復家ギャラリートーク 9月16（土）～17日（日）



③リニューアルオープン記念展「平櫛田中美術館の精華—田中賞の彫刻家たち—」

会期：令和5年12月2日（土）～令和6年1月28日（日）

●特別展「第30回平櫛田中賞受賞記念 棚田康司展」 予算額 12,650 千円

会期：令和5年10月6日（金）～11月26日（日）

- ・授賞式 8月9日（水）予定
- ・アーティストトーク 10月6日（金）、10月28日（土）
- ・ワークショップ 10月29日（日）田中賞受賞作家との連携事業（作品制作）



つづら折りの少女 その4
撮影：宮島径



鏡の少女
撮影：宮島径

令和5年度当初予算 ひとつづくり事業関係経費一覧

ひとつづくり事業 予算額：18,309千円 (教育費 社会教育費 未来を担うひとつづくり推進事業費)

① ふるさと井原の未来を創るひとつづくり事業 (生涯学習課) 予算額：12,200千円

柱1) ひとつづくりのまち「井原」の発信 **井原“志”民塾** ふるさと井原魅力化団体「Team夢源♡井原」
夢&志づくり応援Laboratory「ゆめここ☆ラボ@井原」(R5見直し)

柱2) 社会に開かれた教育課程の実現

柱3) 地域社会・企業との連携

地域と学校の連携・協働によるひとつづくりネットワーク構築事業

基盤) **地域とともにある学校づくり推進事業** + **地域学校協働活動本部事業**

統合) **地域土曜学習サポート事業** **チャレンジワーク14**

連携) **放課後子ども教室推進事業** **青少年健全育成活動事業**

柱4) 高校・大学との連携 **岡山大学教養教育科目『地域の未来デザイン』**

柱5) 家庭教育の支援 (R5統合)

柱6) 読書活動の推進 (R5統合)



② 放課後子ども教室推進事業 (生涯学習課) 予算額：1,176千円

③ スポーツふれあい交流事業「夢の教室」 (学校教育課) 予算額：1,608千円

④ ふるさと井原魅力発見事業 (学校教育課) 予算額：1,325千円

⑤ いばら就職支援事業 (商工課) 予算額：2,000千円



◆令和5年度当初予算 井原市独自の子育て支援関連施策に係る市費負担額一覧表

(単位：千円)

区分	人数 (R5.1.1現在)	事業名・事業費（単市負担額）				1人当たり 市費負担額 A	伸率 A/B	【参考】R4当初予算	
		保育料無償化	給食費副食代 負担金	子ども医療費 無償化	計			人数 (R4.1.1現在)	1人当たり 市費負担額 B
保育園	878人	124,010	19,074		143,084	163.0	98.9%	879人	164.8
幼稚園	200人	2,277	4,797		7,074	35.4	98.0%	219人	36.1
小学校	1,585人			53,000	53,000	33.4	106.9%	1,663人	31.3
中学校	956人			25,000	25,000	26.2	95.4%	949人	27.4
高校世代	965人			25,000	25,000	25.9	102.1%	1,025人	25.4
合計	4,584人	126,287	23,871	103,000	253,158	55.2	101.8%	4,735人	54.2

内訳

保育園	<ul style="list-style-type: none"> ●保育料無償化 公立保育園：19,677千円、小規模保育園：5,308千円、私立保育園：96,367千円、市外保育園等：2,658千円 ●給食費副食代負担金 公立保育園：3,942千円、私立保育園：15,132千円、市外幼稚園等：0千円
幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ●保育料無償化 預かり保育料無償化分：1,935千円 放課後児童クラブ利用料補助金無償化分(青野)：342千円 ●給食費副食代負担金 市内幼稚園：4,797千円
小学校	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども医療費無償化 通院分：53,000千円
中学校	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども医療費無償化 入院、通院分：25,000千円
高校世代	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども医療費無償化 入院、通院分：25,000千円



令和5年度当初予算 新型コロナウイルス感染症対策関係経費

(単位:千円)

費目	事業名	予算額	概要	担当課
衛生費 感染症対策費	児童福祉施設等感染拡大防止対策事業	19,750	保育園、放課後児童クラブ等の感染防止対策物品の購入経費補助等 (※うち国・県補助金 12,632)	子育て支援課
	幼稚園感染拡大防止対策事業	1,600	幼稚園の感染防止対策物品の購入経費	教育総務課
	修学旅行キャンセル等補助金交付事業	300	修学旅行中止・延期の際に発生するキャンセル料等の補助	学校教育課
	感染症対策用災害備蓄物資整備事業	300	避難所における感染防止対策災害備蓄物品の購入経費	危機管理課
	本庁舎等感染拡大防止対策事業	500	本庁舎等の感染防止対策物品の購入経費	健康医療課
	(ワクチン接種事業) 新型コロナワクチン接種事業	46,300	現行の新型コロナウイルスワクチン接種を令和5年9月まで実施 (※うち国庫負担金 30,717、国庫補助金 15,583)	
	(感染症対策費・小計)	68,750		
商工費 緊急経済対策費	[新規] 省エネルギー補助金	20,000	住宅等への高い省エネ効果を有する機能向上に資する工事費用に 対する補助(市内事業者での施工、補助率1/10・上限200千円)	商工課
		(緊急経済対策費・小計)	20,000	
合 計		88,750		



公共施設照明LED化事業の概要

公共施設照明LED化リース事業<一般会計>

年	会計	費目	公共施設名	担当課	予算額 (千円)	照明器具 更新台数
令和5年度実施分	一般	市民会館費	井原市民会館	市民会館	141	564
	一般	老人福祉費	いばらサンサン交流館	福祉課		504
	一般	老人福祉費	井原市養護老人ホーム借楽園	福祉課	433	733
	一般	老人福祉費	井原市やすらぎセンター	福祉課		435
	一般	児童福祉施設費	甲南保育園	甲南保育園	46	218
	一般	保健衛生総務費	井原保健センター	健康医療課	32	211
	一般	健康増進福祉施設費	健康増進福祉施設(ASUWA)	芳井振興課	226	570
	一般	働く婦人の家費	井原市働く婦人の家	商工課	12	51
	一般	農業振興費	井原市地域農産物総合交流センター	農林課	92	378
	一般	商工総務費	井原市地場産業振興センター	商工課	163	746
	一般	天文台費	井原市美星天文台	美星天文台	68	336
	一般	公園費	井原リフレッシュ公園(静のゾーン)	都市施設課	66	77
	一般	小学校費 学校管理費	県主小学校	教育総務課		15
	一般	小学校費 学校管理費	荏原小学校	教育総務課		15
	一般	小学校費 学校管理費	野上小学校	教育総務課		6
	一般	小学校費 学校管理費	青野小学校	教育総務課	138	6
	一般	小学校費 学校管理費	出部小学校	教育総務課		12
	一般	小学校費 学校管理費	美星小学校	教育総務課		12
	一般	小学校費 学校管理費	芳井小学校	教育総務課		18
	一般	中学校費 学校管理費	井原中学校	教育総務課		16
	一般	中学校費 学校管理費	美星中学校	教育総務課	74	24
	一般	中学校費 学校管理費	芳井中学校	教育総務課		18
	一般	公民館費	西江原公民館	生涯学習課		435
	一般	公民館費	井原公民館	生涯学習課	184	384
	一般	生涯学習費	芳井生涯学習センター(舞台以外)	生涯学習課	294	1,315
	一般	体育施設費	陸上競技場	文化スポーツ課		196
	一般	体育施設費	井原リフレッシュ公園(動のゾーン)	文化スポーツ課		306
	一般	体育施設費	運動公園野球場	文化スポーツ課	1,479	215
	一般	体育施設費	庭球場	文化スポーツ課		74
	一般	体育施設費	弓道場	文化スポーツ課		156
	一般	学校給食費	井原市学校給食センター	学校給食センター		178
	一般	学校給食費	井原市学校給食美星調理場	学校給食センター	137	363
計		32 施設			3,585	8,587

公共施設照明LED化リース事業<特別・企業会計>

特別会計	井原市美星国保診療所	市民課	47	154
企業会計	井原市立井原市民病院	市民病院	505	2,799
企業会計	井原市立井原市民病院公舎	市民病院	44	203
企業会計	水道部庁舎	上水道課	34	204
5 施設			630	3,360

高騰する電気料金への対策と、脱炭素化やSDGsの達成に向けた取組のため、公共施設照明のLED化を実施するもの。事業費の圧縮と早期の事業効果を求め、照明の球替えを中心としたLED化を進める。

令和5年度は、特にLED化の事業効果が高い左表の公共施設を実施し、令和6年度以降も順次公共施設のLED化の検討を進める。

リース期間は10年間

令和5年度実施分は、令和6年3月分の1か月のみリース料が発生。

10年間の総事業費(令和5年度実施分)は、R5予算額×120か月

一般会計 430,200千円
特別・企業会計 75,600千円



LED化をリースで対応するメリット

- ①今回LED化する施設について、すべてを工事請負契約により実施した場合の事業費の試算は約10億円と見込まれ、予算額ベースで事業費は約1/2に縮減が可能。
- ②リース期間中の故障にかかる費用が不要。
- ③故障時の修繕や取替について、契約等が発生せず復旧にかかる時間の短縮が見込める。
- ④コストの平準化が図られる。

令和5年度 基金の状況（一般会計分：積立基金）

（単位：千円）

基金名	令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高見込額	令和5年度中の増減見込額		令和5年度末 現在高見込額	備考（基金の目的） 【総務省】：総務省に準拠するもの
			積立額	取崩額		
1. 財政調整基金	5,979,714	6,382,729	28,138	981,552	5,429,315	財政の健全な運営に備えるため。
2. 減債基金	842,004	788,753	1,643	60,500	729,896	市債の償還財源を確保し、財政の健全な運営に資するため。【総務省】
3. その他特定目的基金	6,397,310	6,427,163	319,167	768,541	5,977,789	
公共施設整備基金	2,984,203	2,877,757	4,332	59,800	2,822,289	公共施設整備事業の財源に充てるため。
四基金計	1,501,335	1,068,270	1,802	185,075	884,997	
安全・安心推進基金	257,122	187,689	152	14,900	172,941	市民の生命や財産を守り、安全で安心して暮らせるまちづくりに充てるため。
次世代育成基金	452,116	364,171	767	85,487	279,451	明日を担う子どもたちが、心身ともに健康で、人間性や社会性の豊かな人に育つよう、地域ぐるみでの子育てを支援するため。
産業振興基金	350,533	150,656	121	0	150,777	新産業を創出し、工業をはじめ農林業、商業、観光等の多様な産業の振興を図るため。
健康・生きがい創造基金	441,564	365,754	762	84,688	281,828	市民が主体的に健康づくりに取り組める環境を整備するとともに、住み慣れた地域での生きがいづくりの充実を図るため。
その他の基金	1,911,772	2,481,136	313,033	523,666	2,270,503	
平櫛田中賞基金	20,363	19,191		1,605	17,586	近代美術の発展と芸術文化の向上に資するため。
表彰基金	13,121	12,986		349	12,637	自治功労表彰・有功表彰・善行表彰の表彰財源。
福祉基金	163,799	404,450		62,280	342,170	社会福祉の増進を図るため。【総務省】
平櫛田中美術館整備基金	26,928	17,322	32	2,189	15,165	井原市立田中美術館の整備充実費に充てるため。
片山科学賞基金	7,731	7,451		291	7,160	科学する心を持つ児童・生徒を育てるため。
消防顕彰基金	6,125	5,565		591	4,974	地域防災に功労のあった者の顕彰、火災予防思想の普及。
地域づくり基金	479,120	436,810		38,014	398,796	夢と活力にあふれ豊かで住みよい井原市を築くため。【総務省】
交通安全推進基金	9,931	9,900		2,031	7,869	交通安全の推進を図るため。
高等教育機関調査研究基金	2,700	2,700			2,700	高等教育機関の調査研究を行うため。
藤井顕彰事業基金	3,093	3,100	7		3,107	名誉市民藤井氏の業績を称え、地域社会の発展に貢献した者を顕彰・助成し、社会福祉を増進するため。
小田スポーツ・芸術振興基金	8,250	8,125		125	8,000	スポーツ芸術部門において顕著な成績を取った小中高生を表彰し、スポーツ芸術の振興と青少年の健全育成に資するため。
富士生涯学習振興基金	6,693	4,948		1,750	3,198	生涯学習の基盤整備及び市民の教育・文化・スポーツの振興を図るため。
地域振興基金	791,443	685,772		131,253	554,519	新市将来構想・建設計画に定められた事業に要する経費の財源に充てるため。
ふるさと応援基金	114,228	310,138	300,000	261,011	349,127	市外在住者から寄附金を募り、これを財源として教育・文化諸事業財源に充てるため。
国際交流基金	47,430	46,414	91	1,109	45,396	世界の人々との幅広い交流を推進することにより、国際性豊かな人づくりと世界に開かれた社会づくりに寄与するため。
文化・スポーツ振興基金	186,410	182,362		4,268	178,094	文化及びスポーツの振興を図るため。
森林環境譲与税基金	24,407	23,902	12,700	16,800	19,802	森林整備及びその促進に要する経費に充てるため。
創真創業支援基金	—	200,000	3		200,003	創業者の支援を行い、雇用の創出及び地域経済の成長発展を図るため。
[創設]富士奨学基金	—	100,000	200		100,200	大学等進学に係る学資又は就学上必要な資金に関する支援をすることにより、地域で活躍する人材の確保及び地域の活性化に資するため。
1～3の計	13,219,028	13,598,645	348,948	1,810,593	12,137,000	

地方消費税交付金の使途について（消費税率引上げ分）

1 歳入

（単位：千円）

費 目	予算額	税率引上げ分	備 考
地方消費税交付金	1,029,300	578,266	

2 歳出

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				備 考	
		特定財源		一般財源	うち引上げ分の地方消費税		
		国(県)支出金	その他				
社会福祉	障害者福祉事業	1,125,212	748,214	62,771	314,227	42,158	
	高齢者福祉事業	232,386	3,079	34,075	195,232	26,193	
	児童福祉事業	2,436,970	1,385,281	13,656	1,038,033	139,267	
	ひとり親家庭福祉事業	12,699	4,460	0	8,239	1,105	
	生活保護事業	237,802	173,159	0	64,643	8,673	
	小 計	4,045,069	2,314,193	110,502	1,620,374	217,396	
社会保険	国民健康保険事業	384,196	177,746	0	206,450	27,698	
	介護保険事業	862,684	36,550	0	826,134	110,837	
	後期高齢者医療事業	850,706	135,033	5,405	710,268	95,292	
	小 計	2,097,586	349,329	5,405	1,742,852	233,827	
保健衛生	病院事業	668,610	0	0	668,610	89,703	
	健康増進事業	165,643	36,709	38,870	90,064	12,083	
	予防対策事業	196,772	8,518	0	188,254	25,257	
	小 計	1,031,025	45,227	38,870	946,928	127,043	
合 計	7,173,680	2,708,749	154,777	4,310,154	578,266		

※各事業の「うち引上げ分の地方消費税」については、各事業に要する一般財源の比率で按分して算出しています。

◆令和5年度 当初予算編成における見直し事項一覧表

※令和5年度予算編成においても、厳しい財政状況等を鑑み、各部署1件以上の事務（事業）見直しを実施

【一般会計（主なもの）】

（単位：千円）

区分	担当課	見直し事項・概要	効果(見込)額
① 経費節減・歳入増加	企画振興課	ふるさと納税寄附額の増加	230,461
	総務課	行政用仮想サーバと教育用仮想サーバの統合による管理・運用の効率化	
	芳井振興課	消火器設置台数の見直し（支所の配置台数を30本から11本へ削減）	
	福祉課	はつらつ井原ふれあいフェスタの開催内容の見直し	
	農林課	農地集積集約化対策事業費補助金の活用（会計年度任用職員の人件費へ充当）	
	建設課	道路照明（市道表通り線・新橋）の集約化、橋梁点検の直営実施	
	教育総務課	小中学校のプロパンガス使用教室の見直し（使用していない教室を閉栓）	
	(計)	36件	
② 市民サービス向上	秘書広報課	行政番組（市政だより）の手話通訳付きコーナーを1枠から3枠へ増加	—
	税務課	土地・家屋等縦覧台帳及び路線価格の公開方法を紙媒体から電子データへ変更	
	市民課	マイナンバーカードの取得促進（窓口延長、出張申請、郵便局での申請サポート等）	
	健康医療課	低所得世帯の妊娠に係る初回産科受診料支援事業補助制度の創設 多胎妊婦の健康診査の拡充分について、償還給付から現物給付へ変更	
	(計)	10件	
③ 事務効率化・負担軽減	甲南・芳井保育園	登降園管理・体調管理記録等のICTシステムの導入	—
	生涯学習課	アクティブライフ井原の夜間管理体制の見直し（直営から委託への変更）	
	(計)	5件	
④ その他	危機管理課	消防団退団記念品の見直し（井原デニムPRを兼ねてジーンズバッグに変更）	—
	(計)	5件	

○一般会計同様に、特別会計・企業会計においても見直しを実施 ①10件、②2件、③2件、④2件

～ 輝くひと 未来創造都市 いばら ～

基本目標①【教育・文化】

伝統・文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり

基本目標②【産業・交流】

地域の宝を生かし、魅力がいっぱいで、活力にあふれるまちづくり



基本目標③【健康・医療・福祉】

子育てしやすく、誰もが生きがいを持ち、いきいきと暮らせるまちづくり

基本目標④【環境・防災・防犯・都市基盤】

安全・安心で、美しい自然と調和した、みんなが住みよさを実感できるまちづくり

井原市第7次総合計画（後期基本計画：2023～2027）



『だれもが主役で活躍できる地域づくり』を目指して！



《編集・作成》 令和5年2月 → 3月修正
井原市役所 総務部 財政課